

特集：卒業

一生勉強

和田 洋（筑波大学 生命環境科学研究科）

皆さん 卒業おめでとうございます。大学での4年間は、これまでとは全く違い、自分のやりたい勉強をやりたいだけできる4年間だったことでしょう。社会と接する機会も増え、知識を積み上げていだけ勉強ではないことにも気づいたのではないのでしょうか。これからは、授業として何かを学ぶという機会は、どんどん少なくなり、そもそも学ぶという機会が自動的に与えられるようなことはほとんどなくなると思います。でも、まだまだ皆さんはいろんなことを学びたいと思っているでしょうし、いろんなことを吸収できる年齢です。僕ですら、まだまだ吸収してやろうという気分ですから。自分で何かを吸収しようとしたときに、自分の大学での4年間は、吸収力を滋養するための4年間だったのかと思うときがくるかもしれません。人間の好奇心は、ちょっとしたきっかけと過去の経験が出会ったときに、どんどん花開いていくものです。いろんなものに好奇心のアンテナを張り巡らせて、豊かな人生を送っていけるように願っています。

だんだん年齢を重ねて、社会的な責任も大きくなると、他の人から何かを学ぶということが、少しはばかられたり、おっくうになったりすることもあります。妙なプライドとかが邪魔をするのでしょうか。これが意外と手強い敵です。放っておくとどんどん自分の世界が閉ざされて、狭い世界で満足してしまおうという気分になってくるかもしれません。まだまだ皆さんの好奇心をくすぐる楽しいこと、挑戦したくなるようなことはたくさんあります。一生勉強。

Contributed by Hiroshi Wada, Received April 23, 2009.

